



ワークショップ型研究会について

埼玉県教育局東部教育事務所

1 ねらい

- (1) 参観者一人一人が、意見を述べる場をつくり、明日からの授業づくりの意欲につながる研究会にする。
- (2) 授業者にとっては、多くの意見を聞くことができ、授業を踏まえ次の授業づくりに役立つ研究協議会にする。

2 研究会の進め方

- (1) 学習指導案作成前に授業者と打合せを行い、研究会のねらいと授業者の意向等を踏まえ、「私の授業の観てほしいポイント」を作成してもらい、学習指導案に入れてもらいます。
- (2) 今回の授業研修会での「学習指導案」と「私の授業の観てほしいポイント」は、授業研修会の1週前に、東部教育事務所のHPに掲載します。
- (3) 参観者は授業を参観しながら、「私の授業の観てほしいポイント」に沿って、付箋に気付いたこと、考えたことを書きこんでいきます。

＜付箋の活用方法＞ （付箋は、当日受付で配布します。）

青色：授業の良かった点

赤色：授業の改善点

黄色：改善提案（こういう方法はどうか）



部会の流れ <90分の研究会の時間配分の場合>

※100分の場合は適宜話合いの時間を延ばしてください

- | | |
|----------------|-----|
| ① 開会のことば | |
| ② 指導者紹介 | |
| ③ 授業者の感想（質疑応答） | 10分 |
| ④ グループ（班）の話合い | 30分 |
| ⑤ グループ（班）から報告 | 20分 |
| ⑥ 指導者から指導講評 | 20分 |
| ⑦ 閉会のことば | |



3 研究会の進行（15：00～16：30）

① 開会のことば 15：00～

司会：ただいまより、東部地区道徳教育研究協議会 部会を始めます。

司会の〇〇です。記録の〇〇です。（自己紹介）宜しくお願いします。

② 指導者、授業者紹介 15：02～

司会：本日御指導いただく指導者の先生、

授業を公開していただいた授業者の先生を紹介いたします。

〇〇市立〇〇学校 〇〇 〇〇先生です。宜しくお願いいたします。

③ 授業者の感想（質疑応答） 15：05～15：15（10分）

司会：本日授業をしていただいた〇〇先生より、「私の授業の観てほしいポイント」の説明、今日の授業についての感想等を発表していただきます。

司会：最初に全体に関わることで、ご質問はありますか。※全体での質問はこの時間のみです。



④ グループ（班）での話し合い 15:15～15:45（30分）

司会：それでは、本日の授業の「私の授業の観てほしいポイント」に沿って、「良かった点」と「改善点」「改善提案」の分析を30分間をお願いします。

※授業者は、指導者から指導助言をこの時間帯に受けてもよい。

※授業者と指導者は、グループ（班）からの質問等に答えていってもよい。

<グループ（班）話し合いのポイント>

- ① 「司会者」と「記録者」を立て進める。
- ② グループ内で、付箋の確認と貼り方のポイントを確認する。
付箋について
 - ・「青色は、授業の良かった点」
 - ・「赤色は、授業の改善点」
 - ・「黄色は、自分の授業実践等を踏まえての改善提案」
- ③ 同じ意見は整理（グルーピング）していく。付箋のメリットは、貼り替えができることである。随時動かし視覚化を図る。
- ④ 整理（グルーピング）できたら、囲みをつけたり、見出しをつけたりする。
※付箋は、思考の整理をするのがねらいで、メモと捉えてよい。



<グループ（班）発表者の準備>

- ① 授業の「良かった点」や「改善点」「改善提案」等、共通点や相違点を整理し、発表する内容を選択する。
- ② 「良かった点」から（ ）つ、発表する。
- ③ 「改善点とその改善提案」から（ ）つ、発表する。
- ⑤ ②に触れ、③から特に話題の中心（ ）について発表する。

⑤ 各グループ（班）からの報告等 15:45～16:05（20分）

司会者：それでは、各グループ（班）から意見を発表していただきます。各グループ3分をお願いします。

※時間を計り、発表者に終了のサインを送ることが大切である。

⑥ 指導者からの指導講評 16:05～16:25（20分）

司会者：熱心な話し合い、ありがとうございました。
ここで、指導者の先生から御指導をいただきます。
〇〇先生、よろしくお願いします。



⑦ 閉会のことば 16:25～

司会者：ありがとうございました。
本日の研究会のために、授業を提案してくださった〇〇先生、的確な御指導をしてくださった〇〇先生に、お礼の拍手をお願いいたします。
以上をもちまして、東部地区道徳授業研究協議会 部会を終了します。

※アンケートの提出をお願いします。

